

シエンター - 134

日本政府は1月29日、国連高等弁務官事務所(OHCHR)に支払う拠出金の対象から国連女性差別撤廃委員会(以下CEDAW)を除外する旨を発表しました。新婦人をはじめ女性団体やNGOがたがいに抗議、専門家や元外交官からも批判の声が上がっています。

今回の決定は、委員会が昨年10月に発表した日本審議に関する総括所見で、男系男子にのみ皇位継承を定めた皇室典範の規定は女性差別として改正を勧告

国際社会の信頼を損なうCEDAWへの拠出停止

「皇位につく資格は基本的人権に含まれず、男系男子に限っても女性差別にはあたらない」と主張する。新婦人をはじめ女性団体やNGOがたがいに抗議、専門家や元外交官からも批判の声が上がっています。

今回の決定は、委員会が昨年10月に発表した日本審議に関する総括所見で、男系男子にのみ皇位継承を定めた皇室典範の規定は女性差別として改正を勧告

「皇位につく資格は基本的人権に含まれず、男系男子に限っても女性差別にはあたらない」と主張する。新婦人をはじめ女性団体やNGOがたがいに抗議、専門家や元外交官からも批判の声が上がっています。

今回の決定は、委員会が昨年10月に発表した日本審議に関する総括所見で、男系男子にのみ皇位継承を定めた皇室典範の規定は女性差別として改正を勧告

「皇位につく資格は基本的人権に含まれず、男系男子に限っても女性差別にはあたらない」と主張する。新婦人をはじめ女性団体やNGOがたがいに抗議、専門家や元外交官からも批判の声が上がっています。

今回の決定は、委員会が昨年10月に発表した日本審議に関する総括所見で、男系男子にのみ皇位継承を定めた皇室典範の規定は女性差別として改正を勧告

「皇位につく資格は基本的人権に含まれず、男系男子に限っても女性差別にはあたらない」と主張する。新婦人をはじめ女性団体やNGOがたがいに抗議、専門家や元外交官からも批判の声が上がっています。

今回の決定は、委員会が昨年10月に発表した日本審議に関する総括所見で、男系男子にのみ皇位継承を定めた皇室典範の規定は女性差別として改正を勧告



国連女性差別撤廃委員会(CEDAW)の勧告生かして②

新日本婦人の会副会長・国際部長 平野恵美子

「皇位につく資格は基本的人権に含まれず、男系男子に限っても女性差別にはあたらない」と主張する。新婦人をはじめ女性団体やNGOがたがいに抗議、専門家や元外交官からも批判の声が上がっています。

明日を生きるための
若者気候訴訟

気候危機はいのちの問題。 私たちに気候危機のない未来を。

2022年末までに2180件！世界中に広がる気候訴訟 対策の強化を命ずる判決次々

| 国・地域 | 訴訟の内容 |
|-------------|--|
| 米国 モンタナ州 | 2011年に改正された州の環境政策法は州政府が化石燃料の使用や生産を制限することが事実上困難に。若者16人が同法は、「クリーンで健康な環境を保持すること」が規定されている州の憲法に違反すると提訴。州の最高裁は24年12月、地方裁判所に続き、原告の「安定した気候を享受する権利」を認めた。【アメリカ初勝利】 |
| 韓国 | 法律で定められている2030年の温室効果ガス排出目標などが不十分であること、31~49年までの削減計画が策定されていないことは「基本的人権の保護に違反する」と若者19人が提訴。24年8月、憲法裁判所は、訴えの一部を認め、31~49年までの削減目標を今年2月までに策定するよう政府に求めた。【アジア発の画期的決定】 |
| オランダ | NGO・Urgendaと886人の市民が政府に「国の温室効果ガス排出削減目標の引き上げ」を求め提訴。19年12月、最高裁は「国は2020年までに1990年比25%削減すべき」と命じたハーグ地裁及び高裁判決を支持。【最高裁も認める】 |
| ドイツ | 世界的石油企業のシェルグループに対し、環境団体と17000人の市民が温室効果ガス排出量の削減強化を求めて提訴。地裁は「民間企業にも人権を尊重する義務がある」として、市民が勝訴。24年11月、高裁で敗訴となったが、企業にも科学に基づく気候変動の影響を緩和する義務があることを認めた。【企業にも人権を保護する義務が】 |
| ポルトガル | 政府の温室効果ガス削減目標を定めた気候保護法に対し、2019年、「未来のための金曜日」の若者が、安全かつ健康に暮らせる権利を侵害していると提訴。21年、連邦憲法裁判所は訴えを認め、同法は一部違憲との判断を示した。 |
| | 若者6名が欧州人権裁判所に、欧州33カ国の政府を訴えた訴訟の審理が2023年9月に審理が開かれた。 |

若者気候訴訟ホームページ、報道より編集部作成

気候危機は人権問題 若者が裁判で訴える



明日を生きるための若者気候訴訟 弁護士事務所局長 小島寛司

地球温暖化による気候変動で命の危険にさらされているとして、日本の若者が原告となり、主な火力電力事業者に二酸化炭素の排出削減を求める裁判を起こしています。弁護士事務所局長の小島寛司さんに寄稿してもらいました。

2024年8月6日、全国の14、29歳の16人が、火力発電を稼働・運営するJERAなど10社に対し、国際目標に整合する形で二酸化炭素の排出削減を求め、名古屋地方裁判所に提訴しました。

この訴訟名の「明日を生きるための若者気候訴訟」は、原告になった若者のアイデアによって決められました。ここには、「この気候変動を止めないと、自分たちが次の世代が明日を生きていく

「新たな公害」の違法性を問う

この裁判の請求根拠は、交通事故や暴行事件などの場合に使用される民法上の規定、「不法行為」に基づき差し止め請求をしました。これは、前述のような削減目標はもはや国際公序となっており、これに反して石炭火力発電所などの火力発電所を運営して大量の二酸化炭素を排出する行為の違法性は強く、その点を強調する必要があります。

この訴訟の原告は中学生や高校生など学生が中心で、これまで裁判に全く関わったことのない人たちがばかりです。原告の中には、これまでMAPA(Most Affected People and Areas 気候変動により最も影響を受けやすい人たや地域)のことなどを考えて気候変動問題にとりくんできた方も多くいます。こういった若者たちが

立ち上がった若者たちへの応援を

「これは自分たちの被害なんだ」「自分たちが将来の世代のためにいま動かさなきゃ」と決意して立ち上がった原告たちの勇気と行動力を、ぜひ応援していただきたいです。

原告らとそのネットワークの中心は同世代の若者です。毎回、多くの人が平日に行われる裁判所の弁論期日に参加するというのは容易ではありません。し

「これは自分たちの被害なんだ」「自分たちが将来の世代のためにいま動かさなきゃ」と決意して立ち上がった原告たちの勇気と行動力を、ぜひ応援していただきたいです。

原告らとそのネットワークの中心は同世代の若者です。毎回、多くの人が平日に行われる裁判所の弁論期日に参加するというのは容易ではありません。し

「これは自分たちの被害なんだ」「自分たちが将来の世代のためにいま動かさなきゃ」と決意して立ち上がった原告たちの勇気と行動力を、ぜひ応援していただきたいです。

原告らとそのネットワークの中心は同世代の若者です。毎回、多くの人が平日に行われる裁判所の弁論期日に参加するというのは容易ではありません。し

命を脅かす気候変動を止めたい

2024年8月6日、全国の14、29歳の16人が、火力発電を稼働・運営するJERAなど10社に対し、国際目標に整合する形で二酸化炭素の排出削減を求め、名古屋地方裁判所に提訴しました。

この訴訟名の「明日を生きるための若者気候訴訟」は、原告になった若者のアイデアによって決められました。ここには、「この気候変動を止めないと、自分たちが次の世代が明日を生きていく

命を脅かす気候変動を止めたい

2024年8月6日、全国の14、29歳の16人が、火力発電を稼働・運営するJERAなど10社に対し、国際目標に整合する形で二酸化炭素の排出削減を求め、名古屋地方裁判所に提訴しました。

この訴訟名の「明日を生きるための若者気候訴訟」は、原告になった若者のアイデアによって決められました。ここには、「この気候変動を止めないと、自分たちが次の世代が明日を生きていく

命を脅かす気候変動を止めたい

2024年8月6日、全国の14、29歳の16人が、火力発電を稼働・運営するJERAなど10社に対し、国際目標に整合する形で二酸化炭素の排出削減を求め、名古屋地方裁判所に提訴しました。

この訴訟名の「明日を生きるための若者気候訴訟」は、原告になった若者のアイデアによって決められました。ここには、「この気候変動を止めないと、自分たちが次の世代が明日を生きていく

編集部メールアドレス s-press@shinfujin.gr.jp

ホットライン

【越谷支部たんぽぽ班 池田久美子】班は1973年に発足し2023年に50周年を迎え、今年2月2日に記念会を開きました。会に先立ち、班の50年の活動をまとめた冊子「たんぽぽ班 50年のあゆみ」が、編集委員の努力によって編集され、会に配布されました。

お祝い会では、小組の朗読、会員の手品などで楽しんだ後、地元食料を使ったお弁当・手作りの豚汁・デザートで昼食。食後は、初期からの

【小倉南支部 江藤麻子】文科省などから教育委員会に「修学旅行の行き先を万博に」と通達が出ています。と聞き、「大阪万博を修学旅行の訪問先にしないよう求める」要望書を1月16日、教育委員会に届け、2月4日、懇談しました。当日は大雪のなか、市内7支部中6支部が参加(北九州支部も)と教育のために手をつなぐ会と共同提出。教育委員会からは生徒指導課長と指導主事が、旅行先が決まるまで

【小倉南支部 江藤麻子】文科省などから教育委員会に「修学旅行の行き先を万博に」と通達が出ています。と聞き、「大阪万博を修学旅行の訪問先にしないよう求める」要望書を1月16日、教育委員会に届け、2月4日、懇談しました。当日は大雪のなか、市内7支部中6支部が参加(北九州支部も)と教育のために手をつなぐ会と共同提出。教育委員会からは生徒指導課長と指導主事が、旅行先が決まるまで

【都留支部だいてん班 酒井加子】1月18日、28人の参加で、支部主催の新年会を開きました。歌やビンゴゲーム、小組の紹介、ミニパフォーマンス、ファッションショーや脳トレ小組の手遊びを披露しました。

【小平支部】支部で実行委員会を立ち上げ、昨年の12月16日、「愛と平和を歌う 梅原司平コンサート」を開きました。梅原さんは、核兵器廃

【小平支部】支部で実行委員会を立ち上げ、昨年の12月16日、「愛と平和を歌う 梅原司平コンサート」を開きました。梅原さんは、核兵器廃

【小平支部】支部で実行委員会を立ち上げ、昨年の12月16日、「愛と平和を歌う 梅原司平コンサート」を開きました。梅原さんは、核兵器廃

【富田林支部】検察庁法改定案をめぐる黒川弘務東京高検元検事長の定年延長が持ち上がったとき「おかしな」が共有できる▲大阪

【富田林支部】検察庁法改定案をめぐる黒川弘務東京高検元検事長の定年延長が持ち上がったとき「おかしな」が共有できる▲大阪

【富田林支部】検察庁法改定案をめぐる黒川弘務東京高検元検事長の定年延長が持ち上がったとき「おかしな」が共有できる▲大阪

【富田林支部】検察庁法改定案をめぐる黒川弘務東京高検元検事長の定年延長が持ち上がったとき「おかしな」が共有できる▲大阪

【道本部 石岡伸子】1月21日、被爆80年、日本被団協のノーベル平和賞受賞を記念して、広島の高校生の絵展を入通りが多い「地下歩行空間」で原爆パネル7枚と高校

【道本部 石岡伸子】1月21日、被爆80年、日本被団協のノーベル平和賞受賞を記念して、広島の高校生の絵展を入通りが多い「地下歩行空間」で原爆パネル7枚と高校

【道本部 石岡伸子】1月21日、被爆80年、日本被団協のノーベル平和賞受賞を記念して、広島の高校生の絵展を入通りが多い「地下歩行空間」で原爆パネル7枚と高校

【道本部 石岡伸子】1月21日、被爆80年、日本被団協のノーベル平和賞受賞を記念して、広島の高校生の絵展を入通りが多い「地下歩行空間」で原爆パネル7枚と高校

